第 18 講 【地誌編】北アメリカ，南アメリカ
PART 3 現代のアメリカ合衆国

Chapter 1　アメリカ合衆国の現代社会

目標　アメリカ合衆国の経済規模や，貿易の特徴を理解しよう。
USMCA では，経済レベルの違いがどのように国際分業に活かされているのだろう。

1　アメリカ合衆国の経済

・**アメリカ合衆国**の GNI は極めて巨大で，〔　　　　　　　　〕の**経済規模**を有する。
　→**貿易額・エネルギー消費量**も大きく，世界の**金融**の中心も**アメリカ合衆国**。
・人口大国でありながら **1 人当たり GNI** も極めて高く，**経済レベル**が**高い**。
　→高賃金や豊富な雇用を求め，近隣諸国だけでなく世界中から多くの人々が流入する。

<GNI の上位 5 か国＞

	国	GNI（億ドル）	貿易額（億ドル）	1人当たり GNI（ドル）	一次エネルギー消費量（石油換算，万t）
1 位	アメリカ合衆国	216,900	37,684	65,910	223,077
2 位	中国	142,461	46,462	10,390	319,642
3 位	日本	52,524	12,757	41,580	42,600
4 位	ドイツ	39,661	25,511	48,550	30,208
5 位	インド	28,433	8,101	2,120	91,944

（GNI，1 人当たり GNI の統計年次は，2019 年。
貿易額は 2020 年，一次エネルギー消費量は 2018 年。
『データブック オブ・ザ・ワールド 2022』により作成。
中国の値は，ホンコン・マカオ特別行政区，台湾を除く）

2 アメリカ合衆国の貿易

1. アメリカ合衆国の貿易の特徴

・世界最大の〔　　　　　　〕輸出国。**原油**など鉱産資源も豊富だが，大半が国内で消費されるため輸出量はあまり多くない。工業製品では，1970年代から〔　　　　　〕，近年は〔　　　　　〕との競合が激しい。

・国内での高い購買力や工場の国外移転などにより，輸入が拡大。世界最大の〔　　　　　　　　〕国となっている。

・国内では**脱工業化**が進展し，**先端技術産業**や〔　　　　　　　　　〕が盛ん。知的財産使用料の輸出（受取）額は**世界最大**となっている。

2. アメリカ合衆国を中心とする貿易圏

・〔　　　　　　　　〕：**アメリカ合衆国・メキシコ・カナダ協定**。2020年に〔　　　　　　　　〕（北米自由貿易協定。1994年発効）から改組。

・自由貿易が促進され，アメリカ合衆国の企業は，安価で豊富な労働力を求め，**カナダ**や**メキシコ**へと工場を進出させた。

→両国では〔　　　　　　　　〕**型**の**電気機械工業**や，**自動車工業**が発達。

→カナダでは〔　　　　　　　　〕へ**自動車工場**が，メキシコでは国境付近のみならず**メキシコシティ**など人口が多い都市へも工場が進出した。

・アメリカ合衆国内では工場が国外に移ったことで，「〔　　　　　　　　　　　　〕」が起こり，中でも**自動車工業**で栄えた**デトロイト**は衰退した。

<USMCA 加盟国の，人口・GNI・1人当たり GNI>

国	人口（2020年）	GNI（2019年）	1人当たりGNI（2019年）
アメリカ合衆国	33,100万人	216,900億ドル	65,910ドル
カナダ	3,774万人	17,192億ドル	46,460ドル
メキシコ	12,893万人	12,324億ドル	9,480ドル

（『データブック オブ・ザ・ワールド 2022』により作成）

まとめ

アメリカ合衆国は世界最大の経済規模を有し，貿易額も大きい。購買力が高く，海外移転も盛んなため，世界最大の貿易赤字国。
アメリカ合衆国から，労働賃金の安いカナダやメキシコへ労働集約型の工場が進出している。

Chapter 2　現代のアメリカ合衆国の課題

目標　アフリカ系が多い地域，ヒスパニックが多い地域，それぞれを理解しよう。
アメリカ合衆国における，現代の都市問題の例を挙げよう。

1　アメリカ合衆国の多文化共生

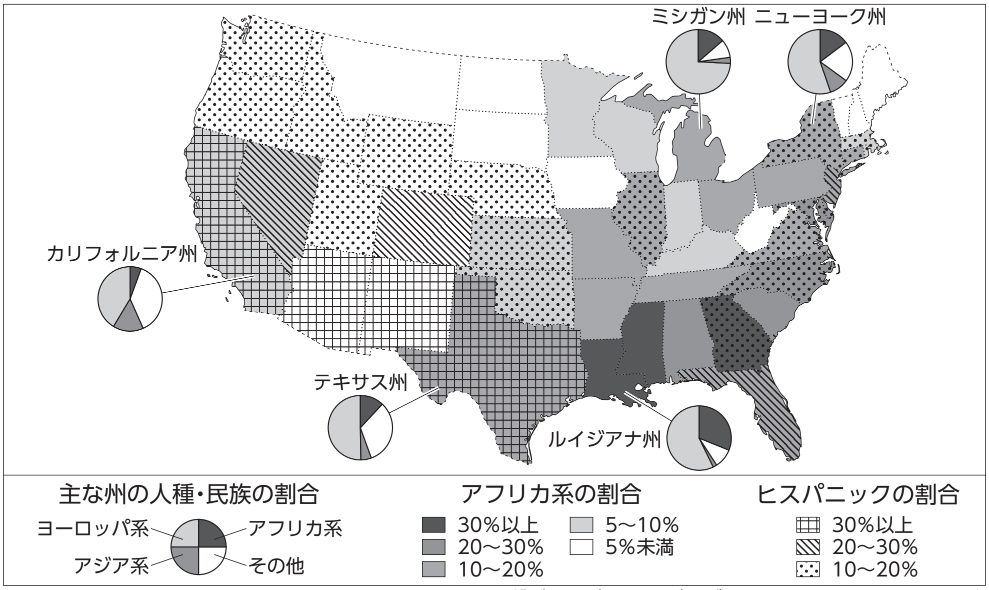
・アメリカ合衆国は，建国以来多数の〔　　　　〕が訪れ，今日でもさまざまな**民族・宗教・文化**を持つ人々が暮らしている。

・現在は〔　　　　　　　　　　〕が人口に占める割合が高いが，他の民族集団も一定の割合を有し，民族・言語集団の分布には地域ごとの特徴が見られる。

1. ヨーロッパ系の人々（61.6%）

・全土に分布。

・祖先は，独立以前に移住してきた**プロテスタント**を信仰する〔　　　　　　　〕系の人々や，独立後に移住してきた**カトリック**を信仰する〔　　　　　　　　　　〕系，**イタリア系**の人々。



（『データブック オブ・ザ・ワールド 2022』により作成）

アメリカ合衆国の民族・言語集団などの構成

2. アフリカ系（12.4%）

・かつて〔　　　　〕**プランテーション**が拓かれた，〔　　　　　　〕を中心に居住する。

・**アフリカ**から連れてこられた労働者を祖先に持つ場合が多い。

→南東部では，**ジャズ**などアフリカにルーツを持つ文化も見られる。

・ 19 世紀の奴隷解放後は，**北東部**の工業地域に移住した者や，**アフリカ**に戻って**リベリア**を建国した者もいた。

3. ヒスパニック（18.7%）

・メキシコ系の**ヒスパニック**は，**メキシコ**との国境沿いに多く居住。カリブ海地域からのヒスパニックは，〔　　　　　　　〕**半島**に多く居住。**農業**に従事する者も多い。

・ヒスパニックの多くは〔　　　　　　　　　〕教徒。カトリックでは原則的に人工中絶や離婚が禁じられているため，〔　　　　　〕が高く，**人口増加率**も**高く**なる。

4. ネイティブアメリカン（約 1%）

・開拓前線（フロンティア）が西進する際に，西部の**乾燥地域**に設けられた〔　　　　　　〕に封じ込められた。

・現在では，**都市**に定住する者も多いが，**居留地**に住んでいる者も少なくない。

2 アメリカ合衆国の都市問題

・アメリカ合衆国では，広大な国土に多くの都市が分散し，特定の都市への一極集中は見られない。

・都市内部では，〔　　　　　　　　　　　　　　〕が顕著。

→所得水準や民族などにより，居住地が住み分けられている状態。

・かつては，都市内部に移民や低所得層が移り住むことで**スラム**が形成される，〔　　　　　　　　　　　　〕**問題**が課題となったこともあるが，近年は**再開発**が進み，都市内部の新しくなった街区には高級マンションが建設されている場合が多い。

→一方で，旧住民が家賃の高騰で転居を余儀なくされたり，旧市街地には残されたスラムの問題も。

まとめ

アフリカ系の人々はかつてプランテーションが拓かれた南東部に多い。ヒスパニックは，メキシコとの国境沿いやフロリダ半島に多い。
再開発に伴う家賃の高騰や，都市に隣接する地域の治安の悪化など。

第 18 講 PART 3 確認問題

1 アメリカ合衆国の GNI は世界第何位か。

① 1位　② 2位
③ 3位　④ 4位

2 アメリカ合衆国の貿易について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 農産物が豊富に収穫され，世界最大の農産物の輸出国である。
② 原油の産出量が多く，世界最大の輸出国である。
③ 工業製品では 1970 年代から日本，近年は中国との競合が激しい。
④ 知的財産使用料の輸出（受取）額は世界最大である。

3 アメリカ合衆国，カナダ，メキシコ間において，1994 年に発効された貿易協定はどれか。

① NAFTA　② CPTPP
③ OAS　④ USMCA

4 アメリカ合衆国を中心とする経済圏と貿易について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① アメリカ合衆国の企業は，安価で豊富な労働力を求め，海外に工場を進出させている。
② アメリカ合衆国の自動車工場は，カナダではモントリオールを中心に進出している。
③ メキシコへは，メキシコシティなど人口が多い都市へ工場が進出している。
④ アメリカ合衆国の国内では産業の空洞化が起こり，自動車工業で栄えたデトロイトが衰退した。

5 独立後にアメリカ合衆国に多く移住してきた，カトリックを信仰するヨーロッパ系の人々の主な出身国として，正しい組み合わせはどれか。

① アイルランドとイタリア　② アイルランドとフランス
③ イタリアとドイツ　④ ドイツとフランス

6 アメリカ合衆国のアフリカ系の人々について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① アメリカ合衆国の全人口の10%強を占めている。
② かつて綿花プランテーションが拓かれた，南西部を中心に居住する。
③ プランテーションの労働者としてアフリカから連れてこられた人々を，祖先に持つ場合が多い。
④ 19世紀の奴隷解放後は，北東部の工業地域に移住した者もいた。

7 ヒスパニックについて述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① カリブ海地域からのヒスパニックは，フロリダ半島に多く居住している。
② ヒスパニックの中には，農業に従事する者も多い。
③ ヒスパニックの多くはプロテスタントである。
④ ヒスパニックの多くは出生率が高く，人口増加率も高い。

8 アメリカ合衆国の都市問題について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① アメリカ合衆国では，ニューヨークなど特定の都市への一極集中が見られる。
② 都市内部では，所得水準や民族により居住地が住み分けられている状態であるセグリゲーションが顕著である。
③ かつて大都市ではスラム化が起こったが，近年はその多くで再開発が進んでいる。
④ 都市に近接する旧市街地には，依然としてスラムが残る地域もある。

第 18 講　PART 3　確認問題 解答

1 解答：①　アメリカ合衆国の GNI は**世界第 1 位**である。第 2 位は中国である（2019 年）。

2 解答：②　アメリカ合衆国は原油の世界有数の産出国であるが，国内での消費量が膨大であることから，**輸出は多くない**。中国に次ぐ世界第 2 位の**原油の輸入国**となっている（2018 年）。

3 解答：①　**NAFTA（北米自由貿易協定）**は 1994 年に発効されたアメリカ合衆国，カナダ，メキシコ間の貿易協定。現在は USMCA に移行している。

4 解答：②　アメリカ合衆国から，多くの自動車工場が進出しているカナダの都市は，**トロント**。

5 解答：①　独立後に多く移住してきた，カトリックを信仰するヨーロッパ系の人々の主な出身国は**アイルランド**や**イタリア**である。イタリア系の人々はニューヨークに多く居住している。

6 解答：②　アメリカ合衆国のアフリカ系の人々は，かつて綿花プランテーションが拓かれた**南東部**を中心に居住する。

7 解答：③　**ヒスパニック**の多くは**カトリック**。カトリックでは原則として，離婚や妊娠中絶が禁止されているため，出生率が高く，人口増加率も高くなる。

8 解答：①　アメリカ合衆国では広い国土に大都市が分散し，特定の都市への**一極集中は見られない**。